

広報

昭和44年5月14日 第3種郵便物認可(1部16円)

◆編集と発行 鷹巣町役場総務課広報係

☎ 2-1111

◆発行日 毎月1日・15日

◆印刷所 秋北新聞社

〈町民憲章〉

からだをきたえ しごとにはげみ
明るいつくりします

たかのす

No. 339・51・7・1

つゆの晴間に

ボーイスカウトがキャンプ

〇：夏至が過ぎてから十五日
後が二十四日の一つ小暑で、

今年は七月七日に当たります
このころは「もうそろそろつ

ゆも明けそうなもの」とだれ
しも思っている時分ですが、
小暑をすぎると気温もじりじ
り上がってきます。しかしつ
ゆ明けがくると一向に暑
くならなかったり、とくに気
候が気がかりな時期といえま
しょう。

〇：中央公園のキャンプ場で
はつゆ明けが待ちどろしいよ
うに、ボーイスカウトのキャ
ンプが行われていました。
一日目は、テント設営のあ
と夕食、そして就寝。二日目
は午前六時から午後三時まで、

少年たちが自主的に立てた計
画にそって炊事、手旗、結索、
ゲームを実際に楽しみながら
習い覚え、最後にキャンプ場
周辺をきれいに清掃。夏休み
中の長期キャンプを楽しみに
解散しました。



6月定例町議会

災害復旧工事など
執行状況を報告

五十一年第六回定例町議会は、六月二十一日から二十八日までの八日の会期で開かれました。
議会は、二十一日に町長の行政報告と提出議案に対する大綱質疑が行われたあと各委員会に付託。二十二日と二十三日が一般質問、二十四日から二十六日まで付託案件に対する各常任委員会が開かれ、二十八日に本会議を開いて閉会しました。（決定した議案については七月十五日付け広報でお知らせいたします。）
なお、六月定例町議会において、出川町長が発表した行政報告は次のとおりです。

稲作は順調に成育

本年の稲作は、五月前半が低温で心配されたが、下旬以降の好天により田植えも順調に進み、六月十日をもっておおよそ完了。成育状況も順調であります。

陣場岱農免道路

四十九年度より継続中の陣場岱農免道路事業が、一期工事分として五千五百二十万円

二期工事分として一千九百三十万円（四十九年度三千三百七十万円、五十年四千八百四十万円）を、また、団体営農道整備事業摩当り向黒沢線が五百万円と本年度事業費として内示されました。

今泉地区は場整備

今泉地区公害防除土地改良

農業災害九十五%を復旧

農業災害復旧工事については、昭和五十年年度において発注し、工事中の農地復旧百二十一カ所は全部完了。また農業施設については、昭和四十八年災一カ所、四十九年災八カ所ですすも完了しました。

山振事業指定内示

管内山村地域の振興を促進する主旨から、昭和五十一年度の第二期山村振興事業の指定を受けるため、関係機関と交渉中でありますが、今回の指定内示を受けたので、本指定を受けるための調査および計画書作製に着手中であります。

品類に児童館

児童館の建設について品類部落から要請があり、県単事業として実施する予定であります。

〇：老人の生きがいを高め、生活環境を快適にするための老人居室整備資金（一件につき五十万円、一年据置、九年償還）については、本年度も六件の申請を予定しております。

町長日誌

6月1日～6月15日

- 1日 国保問題調査会「秋田県市」
- 2日 町有林彦十郎谷地ほかを視察
- 3日 鷹巣町商工婦人部やングの会発会式
- 4日 町議会臨時会
- 5日 綴子川クリーンアップ作戦
- 6日 歩こう会、走ろう会
- 7日 米代川治水期成同盟会総会「大館市」
- 8日 楽屋被服十周年記念式典
- 9日 鷹巣製材協同組合総会
- 10日 秋田県広域連絡協議会総会
- 11日 年金委員委嘱状交付および研修会
- 12日 固定資産評価委員会教育委員との話し合い
- 13日 綴子地区体育祭
- 14日 藤原前議員二十周年記念祝賀会
- 15日 鷹巣町公衆浴場組合総会
- 16日 結核予防全国表彰報告会
- 17日 1、2日 総務常任委員会
- 18日 4日 町議会臨時会

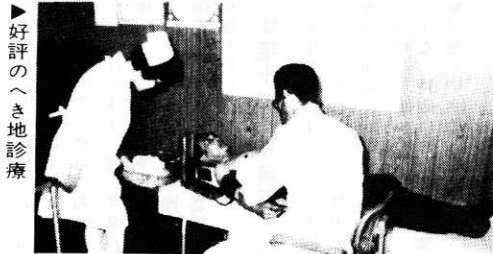
議会日誌

6月1日～6月15日

へき地診療所は好評

これまで七日市竜森地区から、へき地診療所の開設要望が出され、町でも検討してきたところであるが、このたび県のへき地医療特別対策事業とタイアップし、五月一日より竜森地区（週二回）、坊山地区、岩谷地区（週一回）の三カ所に開設されました。

現在までの診療者数は二百五十人となり、部落住民よりたいへん喜ばれております。○：五月二十八日、明治神宮会館において第二十七回結核予防全国大会が開催され、その席上、当町が特別表彰を受けました。当町は、過去十年間結核検診率九十％以上を堅持し、患者数も少ないことが



▶好評のへき地診療

町民皆検診に努力

五十年前から実施しました住民皆検診事業も二年目を迎えたことから、去る五月十日保健補導員大会を開き、五十年年度の町民健康管理を町民ぐるみでやろうと決意し、七月一日から始まる胃集団検診、七月十二日からの結核検診率を高めようと活動しています。特に中小企業の従業者の受診率が悪く、経営主に対するよびかけ運動を実施中であります。

町全体の環境衛生

例年実施してきた春の毎戸清掃検査に代って、春先いっせいの清掃月間として、鷹巣地区は側溝の清掃を重点に町内自治会の協力を得、村部についてはごみの不法投棄の防止等、部落全体の環境衛生を主として実施しました。

また、六月五日から十一日までの環境週間には、綴子川や駅前から綴子川に至る排水溝、田太田堰等、地域住民の積極的な協力を得て実施することができました。

騒音調査を実施

公害関係については、五月

中旬、県の監視班と共同で特定施設の巡回指導を実施し、騒音の調査をしました。土壤

医療費大幅に増える

国民健康保険事業については、三月定例議会においても説明しておりますが、事業の基幹である医療費が自然増はもとより、老人医療、高額医療等の福祉医療制度の実施により大幅に増えております。五十年年度の事業状況をみると、総医療費が六億二千五百二十一万九千円と前年度より一億二千二百二十六万六千円（一九・五％）増となっております。被保険者一人当たりでは五万一千八百五十一円と、前年度より九千六百六十八円（二一・五％）増となります。

総医療費のうち、老人分をみると一億七千六百九十五万三千円と二八・三％を占め、老人一人当たり十九万四千三百二十三円と前年度より四万

て処置いたしております。

国保きびしい 試験の年に

このように五十年年度の事業状況から、五十一年度は四月からの九％医療費値上げとは逆に、国庫支出金の交付額の低減とあわせてきびしい試験の年となりそうです。四月・五月の実績では、高額療養費は二百二十四件一千二十二万五千円となっており、昨年七月から四万円に引き上げ支給している助産費は三十三

舗装新設は七月中に発注

道路改良工事については、綴子川松原線（延長二百二十二メートル、幅員五・五メートル）を四月二十八日一千百万円で、その他、高野尻線（延長二百七十五メートル、幅員四・五メートル）、坊沢黒沢線（排水溝八メートル、土留よう壁三十三メートル）を発注



▲住民の積極的参加による綴子川クリーンアップ

8日 楽屋被服十周年記念式典・産業経済常任委員長出席
14日 知事との郡別懇談会
議長出席

件百三十二万二千円となっております。

これらに対処するため、保健婦活動、特に老人を対象とした健康相談を部落毎に開設するとともに、国民会館の健康相談室をフルに活用して、医療費の節減につとめてゆきたいと思っております。

し、工事中であります。

舗装新設については、佐戸岱線（延長六百五十七・六メートル、幅員五・七・六メートル）を四月二十八日一千百万円で、二本杉岩谷、西又線（延長一千六十五・六メートル、幅員三・八・七・九メートル）を五月二十四日一千五百五十万円で発注したほか、九路線二千三百八十九万五千円も発注、現在工事中であります。

その他の予定路線については、七月上旬の発注目標で測量設計中であります。

太田都市下水路

都市計画関係の用途地域の指定については、農振地域の変更可のありし計画を、行うべく準備中であります。

太田都市下水路については、五十一年度分のヒヤリングを完了したので、認可のありしだい発注します。特に本年度は、下流の米代川水門から四十九年度起点までの流路の掘削を行い、併せて石ノ巻橋の拡幅も行います。

住宅十四戸を建設

本年度建設予定の住宅十四戸につきましては、六月中旬に発注の予定で作業を進めております。

また、特定計画として南鷹巣団地の排水施設を申請中で

O・H・P 九台を配置

昨年度に引き続き、教育機器整備計画に基づいてO・H・P九台、T・P作製機(O・H・P用原稿)十二台を三百二十一万九千円で各校に整備しました。

西小プール工事中

西小学校の水泳プールについては、工事費一千七百七十八万円をもって六月五日着工、七月五日完成の見込みで現在鋭意工事中であります。

スコアボード完成

町民球場整備については、

ありますので、認可のありしだい発注する予定であります。

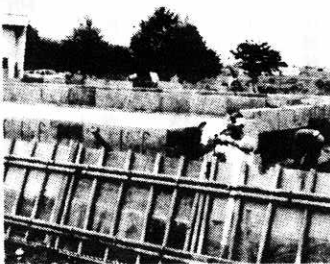
松沢線を発注

本年度の土木復旧工事で予定しているのは、四十九年度災害(大清水川災害関連工事)一カ所、五十年年度災害三十二カ所で九千三百八十六万一千円の事業費となっておりますが、現在までに発注したのは七日市・松沢線道路災害(大畑二号)二百萬円の一カ所であり、その他につきましては準備中であります。

四月にバックスクリーンとスコアボードを工事費三百六十五萬円で発注、五月二十日完成しました。

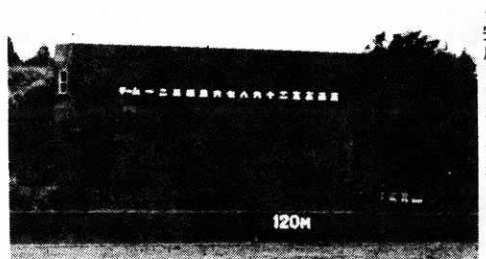
テレビ難視聴解消

テレビ難視聴地域解消で、田子ヶ沢地区に共同受信施設



■工事中の西小プール

完成したスコアボード



が認められ、工事費おおよそ二百四十三萬円で六月下旬着工し七月中旬に完成の見込みです。

水道加入を促進

五月までの新規加入件数は三十六件、今年度の目標に対し七・三％であります。内容としては自家用ポンプ使用者の加入が目立っている現状であり、今後も積極的に新規加入を促進していく考えであります。

五十年年度一般会計

一億二千萬円余を繰越し見込み

昭和五十年年度一般会計を、五月末日をもって出納閉鎖し決算事務の整理期間中であり

ますので、最終決算ではありませんがそのあらましは、歳入総額二十七億二千七百五十七万九千九百九十九円、歳出総額二十五億九千九百九十九万九千九百九十九円、歳入歳出差額一億二千八百八万五千円となる見込みであります。

予算の執行状況においては、五十年年度予算総額二十六億五千九百九十九万九千九百九十九円、歳入面においては六千七百六十五萬円の増(予算対比二・五％の増)となり、この主なるものは、町税二千二百六十六万六千四百(町民税一千

栄 誉

二百四十四万、電気税三百七万一千円、木引税二百八十一万四千円等)、地方交付税四五千五百二十九万九千九百九十九円、国・県支出金四百四十七万一千円等であります。

歳出面では、支出済額二十五億九千九百九十九万四千円であり、予算対比執行率九十七・七二％となり、六千四百五十三万三千円の不用額が生ずる見込みであります。

○：以上が、六月定例町議会において出川町長が発表した行政報告です。

が「秋田の先覚」ほかに、多くの文筆を発表するなど日頃の研究が評価され、表彰されたものです。

○：大館北鹿技能組合連合会長、広小路貝塚利一郎さん(66)は、このほど福島県郡山市で開かれた第九回東北訓練協会で、功労者として表彰されました。

貝塚さんは、昭和四十五年鷹巣町技能組合長当時「建設技能職業訓練校」を開設、若手技能者育成に努めてきたのが認められたものです。

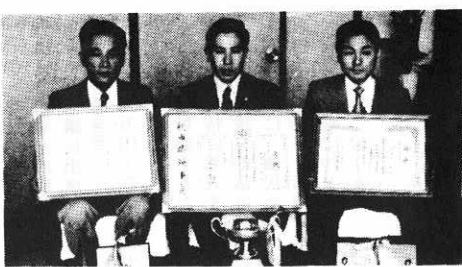
○：町文化財保護委員、旭町二階堂善三さん(72)は、このほど県文化財保護協会から功労者として表彰されました。二階堂さんは、「鷹巣郷土誌」の編集を始め、文化財、歴史資料の調査研究を続けな

○：町体育指導員、大町中川篤三郎さん(62)と、学校通長崎八重子さん(45)は、このほど秋田市で行われた第十九回体育指導員大会において功労者として表彰されました。中川さんは野球、長崎さんは婦人バレーの功労で表彰されたもので、現在もそれぞれの競技で、普及、指導に貢献的に活躍中です。

全国建具展示会で本町から三点入賞

このほど秋田市立体育館で行われた第十回全国建具展示

会で、本町の業者が製作した三点が、見事入賞しました。入賞したのは▽田中、三沢木工所三沢政信さん(36)の「仕切硝子戸」が県知事賞▽舟見町、芹田木工所芹田昭一さん(44)の「紙張障子」が河北新報社賞▽米代町、藤田木工所藤田与三郎さん(41)の「紙張通風障子」が県建具組合連合会長賞をそれぞれ受賞したものです。



▶入賞した左から芹田、三沢藤田さん。

国民年金委員84名を委嘱

年金の疑問に答えます
＝お気軽にご相談＝

このほど行われた年金委員委嘱状交付および研修会において、次のかたがたが新任の年金委員に委嘱されました。年金委員の方は、保険料の集金のほか、加入や掛金、また保険料の免除など、国民年金についてみなさまの疑問にお答えします。お気軽にご相談ください。

(一)内は、担当地区。

【鷹巣地区】

成田郁子(東横町、西横町) 成田ケイ子(仲町、大町) 佐藤房子(学校通り) 成田真市(旭町) 高橋トシ(新旭町) 河田与一郎(西仲通り) 大川清孔(三吉町) 佐藤弘(桜木町) 河田和男(元新町、北新町) 古田節子(栄町) 工藤照江(花園町) 三沢良子(末広町) 成田哲子(米代町) 石岡喜正(東住吉町) 村上鉄治(西住吉町) 河田幸子(太平町、中宿) 八代賢一(福住町) 本田奈津子(松葉町、新松葉町) 成田照子(材木町) 津谷美子(東仲通り) 河田京(伊勢町、森館町) 樽沢紀子(東旭町) 桜田トキエ(西旭町) 成田仁市(舟見町) 高山サヨ(南鷹巣) 山田昭三(宮林署) 近藤松蔵(専任徴収員) 河田茂(八町)

【七座地区】

三上羽根子(黒沢) 小笠原芳子(前山) 武田万二(今泉)

【栄地区】

長谷川京(太田) 福原吉郎(摩当) 龜山三十郎(田沢) 田村柏蔵(李信、大沢、岩坂) 細田テツ(あけぼの町)

【沢口地区】

佐藤金治(湯の宿、坊山、四渡) 高山トヨ(小森) 近藤睦子(中屋敷) 佐藤吉次(脇山、上野能登) 佐藤謙次(小摩当、高村) 小塚久雄(堂ヶ岱) 中島多市郎(小ヶ田) 中島盛雄(川口、湯車) 佐藤忠光(舟場)

【七日市地区】

佐藤テイ(七日市・二組) 長岐ヒサ(七日市三・四組) 長

【鷹巣地区】

岐香寿子(七日市五・六組) 佐藤忠治(根本屋敷) 佐藤六郎兵エ(妹尾館) 高山清吾(大畑、中畑) 堀部ナカ(葛黒) 三上二郎(三ノ渡、与助岱、黒森) 高山アサ松沢、明利又(鈴木美代子) 上舟木(佐藤長之) (吉ヶ沢、下舟木、深沢) 宮腰アヤ(品類) 九島虎三(岩脇、吉野) 千葉朝治(横溝)

【綴子地区】

三沢トシ子(上町) 小笠原タマ(下町) 藤島キツヨ(同) 佐藤元一(小田) 三沢孝盛(松原、田子ヶ沢) 高山吉治(二本杉、岩谷) 小笠原ミヤ子(大畑) 山内ノブ(向黒沢) 佐藤ツルエ(糠沢) 照内キミ(同) 佐藤正(昭和) 前野田地(照内百合子) (大堤) 三沢スズ(田中、南田中) 松尾容子(掛泥) 花田和(同) 松岡リサ(高野尻、団地) 明石ミナ(新田中、佐戸岱)

【坊沢地区】

佐藤ミチ子(深閑) 水井睦子(相善町) 小林ヒナ子(羽立上、町津谷) フミ(大町) 佐藤操(街道町、新屋敷町) 長崎久幸(大向、大野尻) 桜庭ハツ(蟹沢)

【訂正】

六月十五日付(三三八号) 国民年金・老齢福祉年金を請求しましたかの文中、その他ほかから何の年金(年額二十万円以上)とあるのは(年額二十八万円以上)の誤りです。ので、おわびして訂正いたします。

昭和50年度

社会福祉協議会収支報告

善意の寄付が二百三十三万円

激動する社会状況のなかで、経済的に恵まれない福祉を必要とする老人、心身障害者、低所得者、各地設入所者に対して次のような事業を実施しましたので、ご報告いたします。

この基金にご協力くださいました町民各位に、深く感謝申し上げます。

今後ともご協力くださるよう、よろしく願いいたします。

昭和五十年年度社会福祉法人鷹巣町社会福祉協議会の収入支出は、次のとおりです。報告いたします。

収入総額一千七百八千三百六十一円、支出総額八百二十万二千三百十三円で、差引き百九十七万六千四百四十八円の剰余金が五十一年度へ繰越しました。

【収入の内訳】

△会費五万五千五百円 普通会員一人五百円の七十一名

分と、賛助会員一人二千元の八名

△委託料二百九十五万二千二百円 福祉活動専門員と家庭奉仕員として、国、県、町がおのの三分の一を負担

△共同募金配分金二百五十七

万七千四百四十四円

△支出の内訳

△会議費六万二千五百四十円

△理事、評議員、監事の手当および役員旅費

△事務職員給与二百三十九万四千七百一十一円

△家庭奉仕員給与百九十三万七千七百九十一円

△事務所費二十七万五千二百二十円

△事業費二百五十五万五千七百六十六円 救いの助成費、困窮者旅費、長期入院患者見舞金、水害見舞品、ねたきり老人・一人暮らし老人のふとんせんたく代、生保世帯・ヘインフレ手当、子供の遊び場遊具の取付、在宅重症児見舞金ほか

△委託事務費二千元 厚生資金貸付事務

△団体育成費三十九万二千円 老人クラブ、遺族会、母子福祉会、身障更生協会、子供会育成協団も奉仕団、少年赤十字奉仕団、青年ボランティア、季節保育所、特殊学級父兄会

△諸支出金五十九万一千二百二十五円 県・郡社教員負担金、予算対策費負担金、心配ごと相談所へ繰出金、指定寄付金、水害見舞金、青山荘、老人クラブ祝金ほか以上が、昭和五十年年度社会福祉協議会の収入と支出の概要です。

△雑収入二十四万一千二百八十五円 預金利子十二万二千五百円、給付金八千五百七十円、福祉の船の旅費一万五千元、共募事務費ほか九

千五百円、共募事務費ほか九

千五百円、共募事務費ほか九

千五百円、共募事務費ほか九

千五百円、共募事務費ほか九

胃と結核検診

進んで受診を!!

早期発見 早期治療

町では住民の健康を守るため、毎年、胃の検診をはじめ各種集団検診を実施しておりますが、こしも胃の検診は七月一日の今泉生活センターを皮切りに八月三十一日まで、結核検診は七月十二日から八月二十七日まで、それぞれ行われます。

病気は早期発見、早期治療がもっとも大切です。



▶そろって検診を

本町の、昨年の検診状況をみると、四十代で、一家の柱でもある方の検診率が最も悪く、したがってこの年代の急死も目につきます。

町では、こうした働きざかりの方の検診を推進するため、事業主への協力を呼びかけております。ぜひ検診を受ける、受けさせるようにしてください。

検診料は、胃検診が五百円（世保受給世帯は無料）。結核検診は無料です。

また、各部落や町内ごとの日程は、前号の広報でお知らせした保健補導員の方が、それぞれ各家庭を訪問して配布検診を推進することになっております。

なお、自分の部落や町内でどうしても受診できない方は、都合のよい場所を受診してください。

建築現場での感電事故に注意を!!

最近、建築現場での感電事

故がふえています。建築工事にあたっては、次の点を特に注意してください。

▽電動工具の使用にあたっては、漏電しや断器を取り付けてください。（電動工具にはアースを忘れずに）

よい子たちが花束をもって役場を訪ね

鷹巣保育園のよい子たちが、このほど役場を訪れ「いつもありがとうございます」と、花束を贈りました。



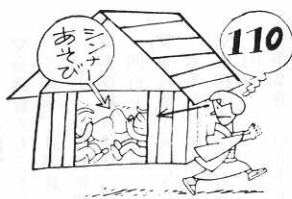
▽電線に接近して、家庭を建設計、クレン車等特殊車輛を使用して作業する場合には、東北電力鷹巣営業所（電話二一—一三八）に、連絡してから作業をすすめてください。

この日園児たちは、自分の庭に咲いた花をそれぞれ持ちより、花束を作って役場を訪れたもので、出川町長は、よい子たちに「この花のように、すこやかに、元気に育ってください」と、激励していただきました。

つなぎあう手と手で非行のない社会

第26回社会を明るくする運動

＝7月1日～7月31日＝



この運動は、すべての人が、犯罪の防止と罪を犯した人たちの更生について理解を深め、それぞれの立場において力を合わせ、犯罪のない明るい社会を築こうとする全国的な運動です。

最近の非行は、低年令層（中高年生）を中心に、増加の気配を示し、内容も集団万引きや窃盗、シンナー等有機溶剤の吸引、あるいは性の逸脱行動等いわゆる遊び型ないし逃避型の非行が増加する傾向にあります。次代を担う青少年の非行を防止し、健全な育成を図るため、それぞれの立場において非行を誘発する諸要因の除去に努め、明るい社会を築きましょう。



中小企業中元 融資特別保証

秋田県信用保証協会では、季節的に必要な運転資金融資のため、中小企業中元融資特別保証貸付を、六月十五日から八月十日までの期限で受付しています。

- ▽貸付限度額 一千万円（組合の場合は三千万円）
- ▽保証期間 六カ月以内
- ▽保証料 年率一・〇四%
- ▽保証人 一名以上
- ▽貸付利率 各金融機関の保証貸出利率
- ▽返済方法 一括返済または割賦返済

申し込みなどのくわしいことについては、各金融機関または鷹巣町商工会、保証協会大館支所におたずねください。

中小企業設備貸与 申し込み受付再会

秋田県中小企業振興公社では、五十一年度第二回目の設備貸与事業借受の申し込みを七月一日から受け付けます。貸与対象企業は、県内に一年以上同一事業を営んでいる法人、個人、従業員二十名以下等でありま。

貸付限度額は一企業について二十万一千二百万円、貸付期間は一年以上四年六カ月なお、申請書用紙は役場商工観光課にあります。

かんぽ資金

写真コンクール

郵政省では、簡易保険創業六十周年を記念して、かんぽ資金写真コンクール作品を募集しています。

テーマは、簡保資金の融資施設（本町の場合は、公民館、学校、町営住宅など）を題材とした明るいもの。

作品は、白黒は四つ切り、カラーはスライド三十五、以上（単写真、組写真それぞれ五枚以内）とし、画題、簡保資金融資施設名、住所、氏名を明記のうえ、最寄りの郵便局へ提出してください。優秀な作品には、郵政大臣賞一点、簡易保険局長賞二点、

簡保資金研究会理事長賞五、佳作二十点のほか、全員に参加賞が贈られます。くわしいお問い合わせは郵便局へ。

定額貯金証書は

替 手 続 を !!

郵便局では、昭和四十九年九月二十三日以前にお預けになった、定額貯金の利息が有利になる「替の手続き」を取り扱っています。

手続きは簡単で、定額貯金証書を近くの郵便局へお持ちいただいたければ、「替」の表示をいただきます。

この取り扱いには、五十二年一月十三日までとなっておりますので、手元の定額貯金証書を確認のうえ、まだお済みでない方は、早めに手続きを済ませてください。

51年版秋田県勢 要覧予約受付!!

躍進する秋田の姿を、人口、産業、経済、社会、行政などの各分野にわたり、最新の統計数字と各種のグラフで紹介する五十一年版「秋田県勢要覧」の予約を受け付けます。県内全市町村、全国各都道府県の諸統計表も入っており、

わが町わが県の地位も一目でわかります。申し込み締め切りは七月二十五日ですが、部数に制限がありますので、購入希望の方はお早めに役場企画室へお申し込みください。価格は、一冊一千二百円となっております。

全県花だんコ ンクール実施

秋田県花いっぱい運動の会では、花と緑を基調とした花だんを共同で推進している子ども会、親の会、老人クラブその他のグループ、部落町内会、学校、職場、各種団体等を対象に、花だんコンクールを実施いたします。

申し込み希望の団体の方は、七月十五日まで鷹巣町公民館までお申し込みください。

なお、審査に基づき、特別賞、優秀賞、優良賞、努力賞に賞品および賞状が授与されます。

裁判所で無料法 律相談所を開設

大館調停協会では七月九日午前十時から午後四時まで、大館裁判所で無料法律相談所を開設します。相談内容は、金銭貸借、土地、建物に関する紛争、交通

事故、離婚、相続、親族間の紛争等、法律上の悩みこととなっており、相談者の秘密は固く守られます。なお、相談には弁護士、調停委員、裁判所職員があたります。

催し物案内

- 1日（木）家庭法律、マンドリン講座 市公民館
- 2日（金）市中学校総合体育会
- 3日（土）絵画、調理、日舞、和裁講座 市公民館
- 3日（土）町連青球技大会 市体育館
- 6日（火）主婦の健康教室 市体育館
- 8日（木）マンドリン講座 市公民館
- 9日（金）生け花、地方史講座 市公民館
- 10日（土）書道、詩吟、フラワー、謡曲、民舞、盆栽講座 市公民館
- 協神家庭教育学級
- 11日（日）町婦人バレーボール大会 市体育館
- 13日（火）主婦の健康教室 市体育館
- 14日（水）古典文学講座 市公民館
- 15日（木）家庭法律、マンドリン講座 市公民館

飲酒運転をボイコットしよう!!

左の表でもわかるように、ことしに入ってから六月十五日現在の、飲酒運転による町内での検挙者が、すでに六十二人となっており、昨年同期より十八人も多くなっています。

交通事故調 6月15日現在

	件数	死者	傷者
本年	14	0	16
前年	18	0	24

酒よい運転者

地区名	本年	前年
鷹巣地区	11	5
七座	3	3
坊沢	5	4
綴子	6	7
栄	6	4
沢口	8	6
七日市	3	4
他町村	20	11



おしらせ

七月の健康相談

七月の各種健康相談は、次のとおりです。

成人健康相談は、十四日と二十八日です。

時間は、午前十時から午後三時まで鷹巣町公民館保健相談室で行います。血圧測定のほか、必要に応じて尿検査なども行います。

フッ素イオンむし歯予防は、十四日と二十八日です。

時間は、午後一時から午後三時まで鷹巣町公民館保健相談室で行います。

対象者は満三歳児以上の幼児で、おいでの時は母子手帳を忘れずにお持ちください。

乳幼児健康相談

乳幼児健康相談は、▽一日
五十一年三月生まれ ▽十五日
五十一年六月生まれとなっています。

受付時間は、午後十二時半から午後一時半まで、鷹巣保健所で行います。

五十一年十二月生まれの乳児を対象に、二十一日離乳食実習指導を行います。

時間は、午前十時から鷹巣町公民館調理室となつています。

妊婦健康相談は、十九日で行います。

妊婦訪問

未熟児や異常児の出産を防ぐため、保健婦(助産婦)による妊婦訪問を行います。

七月は、▽六日▽沢口地区
▽十三日▽栄地区 ▽二十七日
▽綴子地区となっています。

訪問時間は、午前九時から午後四時まで。

予防接種

生後二十四か月から四十八か月までの出生者を対象に、百日せき、ジフテリア、破傷風の三種混合ワクチンの予防接種を行います。

離婚後も婚姻中の氏(姓)を

名のることが出来ます

このほど、民法等の一部を改正する法律が成立し、六月十五日から施行されました。

これによると、婚姻のと

き氏を改めた人は、離婚をしても離婚後三か月以内に戸籍法の定める届出をすれば、婚姻中に称していた氏を称することができます。

また、この法律施行前三

か月以内(本年三月十五日以降)に離婚した人で、すでに婚姻前の氏にもどっている人も、本年九月十五日までに届出をすれば婚姻中に称していた氏を再び称することができます。

くわしいことは、役場町民課戸籍係でおたずねください。

接種日は、鷹巣地区以外の方は七日、鷹巣地区の方は八日です。

母子手帳の交付

七月の母子手帳交付は、五日、十二日、十九日、二十六日です。

時間は、午前九時半から十時半までと、午後一時から二時までの二回、妊婦の心配ごと相談にも応じます。

交付場所は、鷹巣町公民館保健相談室。

香典返し

このほど次のかたから、香典返しにと町社会福祉協議会へ寄付金がおくられました。

ご芳志に深く感謝いたします。

▽上町Ⅱ村上松三郎さんから亡母ヨシさんの香典返し

五、〇〇〇円

▽坊山Ⅱ佐藤四郎さんから亡母マサさんの香典返し

三〇、〇〇〇円

▽広小路Ⅱ岩川澄さんから亡祖母フヨさんの香典返し

二〇、〇〇〇円

▽西横町Ⅱ佐藤健治さんから

亡母サンさんの香典返し
五〇、〇〇〇円
▽大向Ⅱ成田鉄男さんから亡祖父栄助さんの香典返し
一〇、〇〇〇円

慶弔だより

6月1日〜6月15日

誕生おめでとうございます

高橋将子(謙祐長女)上町
篠内喜久(茂喜長男)今泉
小前美香(清美長女)前山
佐藤里美(喜治二女)糠沢
石川智子(博志長女)糠沢
日景崇善(勝徳長男)七日市
小松博子(政博長女)下町
萩田壮洋(和夫二女)東旭町
熊谷直子(長司長女)前山
中村貴子(武彦二女)仲町
齋藤千春(忠夫長女)掛泥
出川明子(勝正長女)糠沢
中島留美子(隆雄長女)川口
花下裕(信夫長男)南鷹巣
長岐久仁子(亮仁長女)七日市
津谷早霧(章夫長女)南鷹巣
堀内由美子(勤長女)昭和
二人の前途を祝福いたします

(5月31日現在 住民基本台帳)

	前月比
総人口	25,159人 13人増
男	12,260人 6人増
女	12,899人 7人増
世帯数	6,982世帯(6世帯増)



おくやみ申しあげます

佐藤治三郎(80) 南田中
成田 栄助(81) 緑ヶ丘
齋藤八太郎(79) 田子ヶ沢
津谷 富治(81) 相善町
三上 ツエ(58) 三ノ渡
西村 リキ(75) 大町
上関 チエ(80) あけぼの
具塚 テル(56) 伊勢町

内山 清一郎 向黒沢
和田 まり子 合川町
西根 正 能代町
神成 敬子 東旭町
佐藤 雅治 栄町
森下 雅代 栄町